



ボタンの押しやすさを極める

ホームページ活用でスマホ化（レスポンシブ）は当然に必要な時代になりました。弊社お客様においても、続々とスマホ対応のご依頼、ご相談を頂きありがとうございます。

しかし、どんなに綺麗に作っても、使いにくかったら本末転倒です。

- ◆メニューがわかりづらいか
- ◆ボタンのサイズや距離感がちょうど良いかどうか
- ◆少ないクリック、タッチ数で目的のページにたどり着けるかどうか
- ◆必要に応じてイラスト等を活用して認識しやすいようにしているか

などなど、ボタン一つだけでも、たくさんのチェック項目があるのです。

そんなわけで、ビジュアル的なデザイン面だけではなく機能面、インターフェースの企画・デザインについても、意識を向けていただけると良いのではと思います。

過去に作ったものでも、さらなる改善も可能です。ぜひ、一緒に議論しながら良いホームページを作っていきましょう。

★ボタン・メニューひとつでも全然印象や使いやすさが変わる



SSLには種類がある

ホームページのセキュリティ対策のために、定期保守ご契約の方から優先に順次、SSL対応の提案 (<http://> → <https://>) を随時行わせていただいております。

SSL（エスエスエル）対応することで、特に問い合わせフォームやショッピングカートなどで、個人情報データの暗号化が行われ、データの漏洩を防ぐ事ができます。

このSSLには種類・段階があり、それによって信頼度が異なります。認証機関（企業）によっても価格差があります。

☆☆☆ドメイン認証（認証レベル1）
ドメイン認証は、ドメインに登録されている登録者を確認することにより、発行されるSSL証明書です。

費用：安価な年間数千円～年間数万円

★★☆企業認証（認証レベル2）
企業認証はドメインに加え、運営組織の実在性を証明するSSL証明書です。

費用：年間数万円程度

★★★EV認証（認証レベル3）
EV認証は、企業の実在性に加えて、所在地の認証など、厳格に調査を行います。ブラウザのアドレスバーが緑になり、Webサイトの運営組織が表示されます。

費用：年間数万円～十数万円程度

さすがに費用の関係からEV認証まで行っている企業はそう多くはありませんが、まずは、最低でもドメイン認証は対応を行うべきでしょう。SEO、検索の面でも、SSL対応のサイトが優先されますので、ぜひ、覚えておいて下さい！

Miya-now-know 富士宮ナウ&ノウ

信長まつりと楽市

11月11日、富士宮市内の西山本門寺にて、信長公黄葉祭りが盛大に開催されました。

明智光秀の謀反による本能寺の変によって、織田信長は非業の死を遂げました。ところが、光秀がいくら信長の遺体を探しても見つからなかったと言います。

信長の首は、囲碁でも著名でな僧侶、本因坊算砂の指示で富士宮に運ばれ、西山本門寺の大きなヒラギの木の根元に埋葬された伝説があります。現在では首塚も建立され、供養祭とあわせ、信長まつりが企画されている、というわけです。

信長は、近江や大宮（富士宮）で開催された楽市を参考に、楽市を始めたと言われ、このエピソードにもちなみ「信長夢の食街道」として、約50店が出店し賑わいました。

表紙写真にも紹介しましたが、なんとといっても、火縄銃の演武が非常に素晴らしく、自然豊かな周辺の風景と相まって、当時の修練の風景もきくと似たようなものだったのだろうと、色々想像をかきたてられます。

毎年11月に開催されますので、見逃した方は来年ぜひ。



Next creation 次世代創造コラム 038号

信じなくても理解する

世の中「そんなもの、わたくしは知らない」「若い物向けでしょう」「おっさんおばさん世代だよ」「ありえない」文化やジェネレーションによるギャップはあらゆるところで感じます。

興味ないもの、わからないものは信じられない、とばかりに壁を作ることは簡単です。

でも、自分は信じなくとも、それを信じている人がいる、ということを知ることは、相互理解の大事なポイント。

身近な商売の面では、たとえ自分は使わなくとも、お客様にとって必要な物ならば、マーケティング活動の中で、どんなニーズがあるのかを調査したりして、市場を創造していくのでしょうか。焦点がずれてしまうと、とんでもないことになってしまいます。

さらに身近な親子関係でも、子どもの好きなものを「時代かね。わからん。なんじゃそりゃ」と否定することは簡単ですが、今の子どもたちがどのようなものに関心を持っているのか、なぜそれにはまっているかなど、内容や理由を知ることは大事だと思います。

気難しい時代に突入した中1の娘が居る私としては、この「理解」は大きなテーマです。当初は理解出来なかった娘の好きな音楽を少し調べて話をしたら食いついてきました。大きな一歩です。

有限会社カボスメディアワークス 田邊 元裕

PC Support パソコンサポート

クラウドストレージの併用しすぎに注意

Google ドライブ、onedrive、ドロップボックス、Amazon ドライブなど、クラウドのストレージ、仮想ディスクのサービス競争は過熱の一途を辿っています。

例えば、建設業界などでは、本社が作成した図面を現場からすぐに確認できるようにしたり、出版やマスメディアでは、記者が撮影した写真を現場からすぐに事務所で編集に回したりなど、非常に便利になっており、あらゆるケースでの活用が進んでいます。

パソコン故障時のバックアップの側面もあり、いざという時に焦らずに済みます。

一方で「新品パソコンなのに、やたら重いんだけど」という相談を受けることもあり、よくよくみたら、複数のクラウドサービスを併用しすぎていて、パソコンに高い負担がかかっていたうえ、モバイル Wifi だったため、通信制限までかかっていた事が原因でした。

クラウド乱立時代の弊害の一面だと考えています。こればかりは仕方ないため、頻度の低いデータは別途通常のハードディスクに保管してスリム化したり、複数あるものを統合したりして対応すると良いでしょう。

Windows7あと1年

毎月紹介していますが、Windows7 から 10 への切り替えの事実上のリミットまであと1年。来年上半年中の対応をお勧めします。

また、この移行作業が、今までやってこなかった方にとっては、まるごとバックアップの良い機会ですので、お早めに。

ご相談は 0544-22-1711 eigyo@fujinomiya.ne.jp まで。

中古PC・周辺機器無料引き取りします

★富士宮・富士地区のお客様向けに、パソコン・液晶モニター（遠方の方、ブラウン管型や大型事務機は有料・別途見積）プリンター・周辺機器などを無料回収しています。

※壊れていても大丈夫です ※遠方はご相談下さい。

★回収した部品等は適正にリサイクル・再利用させていただきます。

★HDD の破砕証明(有料)もお見積り致します。

★問い合わせは 0544-22-1711

(静岡県公安委員会 古物商許可 491110129900号)

Staff スタッフコラム

営業部 西村 有未

～西村有未のざっくりクッキング～

『ごま油かおる塩鶏ガラ煮込みうどん』

【材料】(A:鶏ガラスープの素、塩、ごま油)好きな野菜、うどん、豚バラ肉

【作り方】

①計量カップに水を張ってAの材料を混ぜる。

味の調整はテキトー

②野菜を切って鍋に入れる。①も入れて煮込む。

③野菜に火が通ったらうどんと豚バラ肉を入れ火が通るまで更に煮る。

④完成！食べる！(´・ω・`)うまい！

食事の主な役割は「栄養摂取」ですが、誰かと一緒に食事をすると精神的な満足感も得られます。特に鍋物のような1つの器から皆が取りあっていく形態は団らん感が強くあります。なんとなく、一人鍋でもほっこりするシテンション上がる気がしませんか？わたしだけ…？孤食は共食に比べ美味しさが減ると言われています。栄養も味も大切ですが、周りに孤食かな？という人がいたら食事に誘ったり、一緒に食事をせずともその時間をぜひ共有してください。皆さんのより良い生活を願って！よいお年を！

